『東車精機工業株式会社 第25年10月31日 第12号

編集 発行 東亜精機工業株式会社 〒537-0025

大阪府大阪市東成区中道1丁目5番8号 TEL06-6972-2431 FAX: 06-6976-6960



編集長より 皆さんこんにちは。「治具技術ニュース」の編集を担当している文山です。 今月も機械加工 の自動化やコストダウンにつながる情報をお伝え致します。 今年は台風がよく来る上に残暑も厳しく、10月 でも30度を超える日が続きましたね。もちろん大阪も例外ではありませんでしたが、かなり朝晩が過ごし易 くなってきたところです。ところで、私は先日母の故郷千葉県の千倉という、普通電車が1時間に一本とい う非常にのんびりとした町に帰省しておりました。東亜精機工業は大阪市東成区にあり、いわゆる大阪の 下町にあるのですが、千倉では大阪の喧騒を忘れて心からリラックスすることができました!たまにはこう 文山 した町で過ごすのもいいですね。それでは今月もお届けします。よろしくお願い致します!編集長 文山

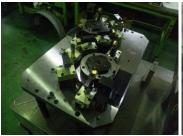


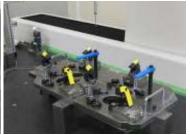
南房総の静かな町です

小さくても高剛性!コンパクトライン用治具のご提案

工作機械用の治具を専門に手掛ける東亜精機工業では、昨今 自動車業界などを中心に導入されている「コンパクトライン」に対応 可能な治具を製作しお客様に納入しています。「コンパクトライン」と は革新ラインとも呼ばれる、少量生産でも高い採算性が確保でき るような生産ラインのことで、これまでの生産ラインよりも設備・工程 数、生産・サイクル時間などを大幅に削減しています。こうしたライ ンでは、工作機械などの機器に対してコンパクトさと同時に、これま でと同様の高い性能を確保することが求められています。当然、東 亜精機工業が製作するような治具に対しても同様に「コンパクト」と 「高剛性」が求められるのですが、治具の製作はこれまで切削能力 の大きさに合わせ治具の剛性を挙げてきた関係で、そのままではコ ンパクトラインに適用できるようなものではありません。当然コンパク トラインに対応した治具は小さくなりますが、ワークを切削する能力 に合わせて限度を保ったままコンパクトな治具を作ることは非常に 難しく、設計・製作には蓄積した技術データの応用が不可欠です。

このような難しい要因を両立させる事が必要な状況でも、東亜精 機工業ではこれまでの長年の治具製作の実績をもとに、治具サイ ズを小さくしても必要な剛性を確保できるよう、お客様と摺り合わせ を行ないながら弊社の熟練の設計者と現場の技術者が一緒にな ってご要望の治具を作り上げていきます。コンパクトラインに関する 治具なら、経験豊富な東亜精機工業にぜひお声掛けください。





昨今のコンパクトラインの増加に伴って、東亜精機工業でもコンパ クトライン専用の小型の治具を製作するケースが増えています

↑【GW 東 亜 精 機 エ 業 の 社 員 紹 介

サワディークラッ!(皆さんこんにちは!)東亜精機工業タイ工 場のガン、ボート、そしてバンです。当社のタイ工場は6月から正式 オープンとなりましたが、私たちは9月2日から10月1日の約1ヶ月 間、日本と同じ高品質かつ高精度な治具を製作できるように、東 亜精機工業本社にて技術トレーニング研修を行いました。

研修を通じて、たくさんの部品製作・組図の見方、治具の組み 付け方などを学ぶことができたのと同時に、自分たちも経験を積 み、もっと技術を習得すべきであると強く感じました。また、仕事以

外の面においても、 日本で生活するこ とにおいては、タイ 国に比較し沢山の ルールがあるのに 驚きました。今後は 日経企業の一員と して文化を吸収す ると同時に、日本 本社での技術トレ ーニング研修で学 んだ知識・技術を 最大限に活かし て、高精度・高品 質なものづくりでい ち早く皆様のお役 に立てるよう頑張っ て参ります。今後と も東亜精機工業を どうぞ宜しくお願い 致します。



これが東亜精機工業のタイ工場です



ガン ボート

で検索して下さい 工作機械治具

工作機械治具の専門サイト

http://kousakukikai-jigjouhou.com/

治具とバイクをこよなく愛する ライダー社長の日本周遊記



皆様、いつもありがとうございます。東亜精機工業の社長の十時です。先日、長野県白馬からの 帰りに、飛騨高山でしか栽培されないという「橋 本スモモ」を食してきました。何でもこのスモモ、 特に甘い実がなる木がこの地方でたまたま発見 されたことが始まりで、今も高山市の一部でしか 栽培されないのだとか。この希少な果物、スモモ とは思えない程の甘い香り、そしてまろやかな味。 まさに飛騨高山の恵みです。雄大な山々と歴史

に思いを馳せつつ次の目的地に向かうのでした。





_____ 飛騨高山の朝市はいつも 橋本スモモ(左)とスモモジャム(右) 観光客で賑わっています 高山地方独自の甘い スモモ です

「治具技術ニュース」は東亜精機工業㈱の弊社とお取引のある会社や弊社営業担当と過去に担当者様・名刺交換された方へ郵送・送信しています。 不用の方はお手数ですが下記にご記入の上、【FAX】06-6976-6960 までご返信下さい。ご迷惑おかけして申し訳ありません。

□不用 □本人不在 □その他() FAX 番号(